

# 第100回 教育研究発表会(2次案内) -研究だより第40号-



## 香川大学教育学部 附属坂出小学校

研究主題

### 学びに熱中する子どもの育成(2年次)

-学習意欲を育て、他者と協働しながら考え続ける力を育む授業づくり-



日 程

平成30年

1月 25日(木)・26日(金)

平成 29 年度研究主題

## 学びに熱中する子どもの育成（2年次）

— 学習意欲を育て、他者と協働しながら考え続ける力を育む授業づくり —



【平成 26・27 年度研究主題】 対話を通した「思考力」の育成 —育てるカウンセリングを生かして、個々の考えを広げ深める授業づくり—

「思考力」育成に向かう対話の成立に向けて、教材や授業構成を工夫して学習集団の中に多様な考えが生まれるように働きかけた。また、育てるカウンセリングを生かして対話の技能を高めたり、対話のできる学級の雰囲気をつくりたりする支援によって対話を促進し、「思考力」を育成することができた。その一方で、一部の子どもは自己の考えを広げたり深めたりしようとする意欲が高まらず、主体的に対話することができずに「思考力」が十分に育たないといった改善すべき点が見えてきた。

新学習指導要領実施に向けて、5名の講師の先生をお招きします。  
これからの学習指導について共に考えましょう。

## 25日(木)

12:15	12:40	13:00	13:15	13:30	14:15	14:25	15:45	15:55	16:55
受付	開会式	全体提案	移動	提案授業I	移動	授業討議I	移動	第100回 記念講演	

人工知能は人間を超えるか～ディープラーニングの先にあるもの～

東京大学大学院 工学系研究科  
技術経営戦略学専攻 特任准教授（本校卒業生）

松尾 豊 先生



## 26日(金)

8:15	8:40	8:55	9:10	9:55	10:10	11:30	12:30	13:30	13:45	14:00	14:45	15:00	16:20	16:30
受付	全体提案	移動	提案授業II	移動	授業討議II	昼食	分科会講演	移動	授業説明	提案授業III (全体授業)	休憩	シンポジウム	閉会式	

国語科の  
学習指導について

京都女子大学発達教育学部  
教育学科 教授  
(前文部科学省教科調査官)

水戸部 修治 先生



「特別の教科 道徳」の  
学習指導について

香川大学教育学部附属  
教職支援開発センター 教授  
(元文部科学省教科調査官)

七條 正典 先生



特別支援教育の視点を生かした  
学習指導について

香川大学教育学部  
教授  
香川大学バリアフリー支援室 室長  
坂井 聰 先生



学習意欲と  
その支援について

香川大学教育学部  
准教授  
岡田 涼 先生



### シンポジウム

全体授業を基に、3名の先生方と「学びに熱中する子どもの育成」について、語り合います。

《シンポジスト》 水戸部 修治 先生 坂井 聰 先生 岡田 涼 先生  
尼子 智悠（全体授業者） 白川 章弘（本校研究部長）

# 25日(木) 提案授業Ⅰ

**国** 語科  
6年

「自分の生き方について考えよう  
—『プロフェッショナルたち』—」  
西吉 亮二

自分の生き方について考えることに興味をもった子どもたちは、プロフェッショナルとして紹介されている人の生き方を知り、プロフェッショナルとはどのような人かを考えていきます。そして、互いの考えを交流し、自分が目指す生き方について、考えを創造する力を育成していきます。

**社** 会科  
5年

「ワンクリックの先にある社会  
—販売を変える情報の役割—」  
出濱 大資

ネット販売の買い物体験をし、注文の翌日に商品が届くことに驚きを感じた子どもたちは、その仕組みについて時空間的視野や立場を広げて調べていきます。そして、利用者の利便性を高めるために情報が活用されている事実を捉えます。最後に、問題点から見直し、情報を活用する産業に対する解釈を再構成します。

**算** 数科  
1年

「120までの数の仕組みを調べよう  
—大きいかずー』  
白川 章弘

「100は、どれくらいの大きさだろう」と、数の大きさや系列に興味をもった子どもたちは、具体物や数直線等を使って確かめていきます。さまざまな数の構成や大きさの比べ方について説明し合った後、学んだ内容に合わせて進み方を工夫した「すごろく遊び」を通して、数の仕組みを捉える力の育成を目指します。

**理** 科  
4年

「物の温まり方の秘密  
—金属、水および空気の違い—」  
中家 啓吾

物の温まり方に興味をもった子どもたちは、「空気は水と同じように温まるのだろうか」「金属の種類が変わると温まり方は違うのだろうか」等の問題を追究し、分かったことを生活に生かそうとします。その過程で、理科の見方・考え方を働かせて課題解決を行い、根拠のある予想や仮説を発想する力を高めています。

**生** 活科  
2年

「附坂小の秘密を紹介しよう」  
T1 山路 晃代・T2 濟城 智哉

「幼稚園の友達が入学を楽しみにしてくれるよう、小学校の秘密を伝えたい」という思いをもった子どもたちは、どんな紹介にするか話し合いながら、準備を進めています。これまでの交流で学んだ伝え方等を生かすことの大切さに気付き、それらを基に、幼稚園の友達との関わり方を工夫する力の育成を目指します。

**家** 庭科  
6年

「にこにこ いきいき  
食事で家族をハッピーに」  
芳我 清加

「家族が喜び、健康になる食事にしたい」と思った子どもたちは、栄養バランスや色どり、味のバランス等について調べたり話し合ったりしながら献立を完成させていきます。その過程で、自分や家族の願いに合ったよりよい献立になるよう、料理や食品の組み合わせを工夫する力の育成を目指します。

**体** 育科  
5年

「チームで連携 決めるぞシュート  
～ボール運動（ゴール型）～」  
山本 健太

本単元で子どもたちは、セストボールを簡易化したゲームを行います。より多く得点して勝つために、作戦を成功させようと話し合いながら、試行錯誤していきます。攻撃回数や得失点等のデータから捉えた自己やチームの課題に応じて作戦を選択し、その理由を他者に伝える力の育成を目指します。

**保** 健  
3年

「健康パワーアップ大作戦  
～毎日の生活と健康～」  
河村 千種

健康に過ごすための生活の仕方に興味をもった子どもたちは、運動や食事の仕方等についての理想の生活と現在の自分の生活とを照らし合わせながら、自己の課題を設定します。そして、設定した自己の課題を解決するために、改善策をアドバイスし合い、進んで実践しようとする子どもの育成を目指します。

**道** 德  
4年

「友達を思う心  
—『絵はがきと切手』—」  
清水 順人

主人公のひろ子は、仲よしの友達から届いた絵はがきの料金不足について、友達に伝えるべきかどうか迷います。子どもたちは、主人公に自分を重ね、友達に対して言いにくいことでも相手のために伝えられるかどうか迷いながら、互いに思いやる心を大切にした、よりよい友達関係について考えを深めていきます。



# 26日(金)提案授業Ⅱ

**国** 語科  
3年

「お気に入りの登場人物を音読で  
伝えようー『モチモチの木』ー」  
片岡 亜貴子

複数の斎藤隆介作品を読み、お気に入りの登場人物を見つけた子どもたちは、その人物らしさが表れた場面を音読で伝えたいという思いをもちます。その人物を好きだと思う理由について叙述を基に語り合う中で、場面の様子や人物の気持ちを想像したり、人物像を捉えたりする力の育成を目指します。



**社** 会科  
3年

「海へ広がったまち  
ー坂出市の移り変わりー」  
滝井 康隆

坂出市の移り変わりに興味をもち、その理由と背景にある人の思いに気付いた子どもたちは、これから市の姿を考えていきます。その中で、時間的・空間的視野や立場を広げて得た事実を比較したり関係づけたりしながら、埋め立て等の取り組みが、市の経済的発展とよりよい生活につながっていることを捉えます。

**算** 数科  
4年

「保健室のデータから見えるもの  
～調べ方と整理のしかた～」  
清水 順人

「学校のけが調べ」からは、たくさんの子どもたちがけがをしていることが分かります。そのデータを二つの観点から二次元の表に整理して特徴や傾向を把握することに興味をもった子どもたちは、学校で起こるけがの特徴や傾向を分析していきます。そして、自分なりに出した結論について対話し、考察を深めます。

**理** 科  
6年

「考えよう 電気の有効利用  
ー電気とわたしたちのくらしー」  
竹森 大介

電気がどのようにつくられ、どう使われているか、電気の利用に興味をもち、実験で分かったことを、生活での電気の利用に当てはめて考える子どもの姿を目指します。その中で、速く蓄電する方法や、道具による電気の消費のされ方の違いについて妥当な考えをつくり出し、電気の性質や働きを捉えていきます。

**音** 楽科  
4年

「様子を思い浮かべて演奏しよう  
ー『魔笛』『魔法のすず』ー」  
溝渕 佳子

『魔法のすず』の合奏のしかたに興味をもち、より自分たちの思いや意図に合うように練習を繰り返し、互いに感じたことを伝え合いながら、さまざまな曲に生かそうとする姿を目指します。その中で、思い浮かべた情景と結びつけながら、強弱や速度を創意工夫する力を育成していきます。

**図** 画工作科  
1年

「お面をつけて大変身」  
造田 朋子 支清友 佑樹

動物の神様等、自分が変身したいものの面を工夫してつくることに興味をもち、友達と見せ合って、それぞれの面の表し方のよさについて伝え合いながら、満足できる面を作成していきます。その中で、自分のイメージに合った面になるように、形や色、材料という視点から表し方を吟味する力の育成を目指します。



**体** 育科  
2年

「高く 遠くへ レッツジャンプ」  
ー走・跳の運動遊びー<sup>1</sup>  
山路 晃代 支内田 珠世

高さや幅のある場所で遊び、リズムよく走ったり、上方や前方に跳んだりする楽しさを味わった子どもたちは、お気に入りの遊びの場を選んでいきます。その後、その場を選んだ理由を伝え合うことで、自己に適したものっと楽しい遊びの場を選んだり、見いだしたりする力を育成を目指します。

**道** 徳  
5年

「本当の友情  
ー『ロレンゾの友達』ー」  
山本 健太

アンドレ・サバイユ・ニコライの3人は、会社のお金を盗んだという疑いをかけられている親友のロレンゾのことを知り、どのように接すればよいか葛藤します。子どもたちは、登場人物に自分を重ねながら対話することを通して、友達を信頼し、よりよい人間関係を築いていこうとする力を高めています。

## 提案授業Ⅲ 全体授業

**国** 語科  
2年

「物語を読んでおもしろいと感じたことを  
友達に伝えよう ~『ニヤーゴ』~」  
尼子 智悠 支内田 珠世

自分が読んだ物語のおもしろさを友達に伝えることに興味をもった子どもたちは、そのおもしろさを、紹介カードに書いて伝えます。その際、共通教材で学んだ、登場人物の性格、行動の変化等の観点を基に、自分が選んだ物語はどのようなところがおもしろいのか考えます。このような活動を通して、登場人物の行動や会話等を基に、物語のおもしろさについての自分の考えを創造する力を育成します。



支…支援員

## 道徳の時間の取り組み

道徳の時間における「思考力」を、「道徳的価値に関わる事象を自分自身の問題として受け止め、自らの課題を見つけて、自らのよさを実感したりして、自己の生き方についての考えを深める力」と設定しました。

この「思考力」の育成を目指して、他教科と同じように学習意欲を育てることに焦点を当て、研究を進めています。

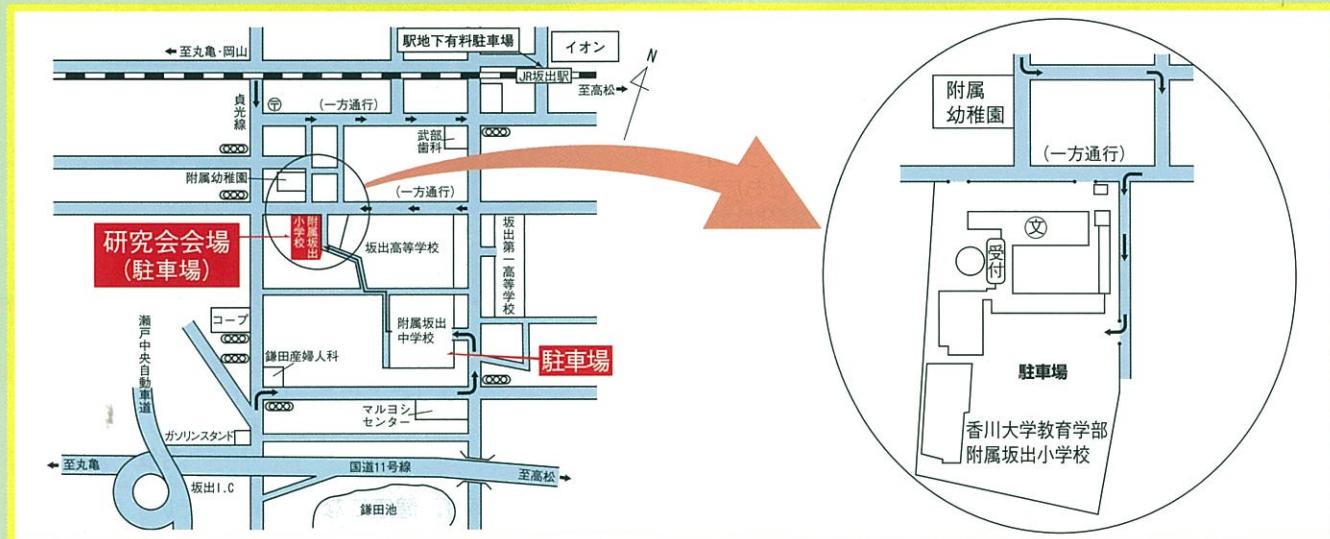


### ○ 参 加 費 3,000円（資料代を含む）

※ 学校単位等、団体での申し込みは割引がありますので、お問い合わせください。

### ○ 昼 食 2日目のみ弁当販売を行います。代金は800円（税込み・お茶付き）です。大まかな人数把握のため、購入予定の方は弁当希望欄に記入をお願いします。なお、当日、9時までに弁当券を受付でお買い求めください。

### ○ 本校の位置 J R 坂出駅下車、南口より徒歩で約10分。 坂出インターチェンジから北へ、車で約5分



### ○ 駐 車 場 附属坂出小学校および中学校(徒歩約5分)の運動場をご利用ください。 駐車場が満車となる場合がありますので、公共交通機関をぜひご利用ください。

### ○ 申 し 込 み 1月19日(金)までに、「参加申し込み書」にご記入の上、FAXをお願いいたします。申し込み用紙は、本校ホームページからもダウンロードできますので、ご利用ください。

#### お願 い と お 知 ら せ

- ※ 当日、受付にて来校者名札をお配りします。児童の安全管理のため、着用をお願いいたします。
- ※ 個人情報保護の観点から子どもの撮影はご遠慮ください。
- ※ 悪天候やインフルエンザの流行等で予定を変更することがあります。そのような場合には、ホームページで随時お知らせいたします。
- ※ 研究会開催中に災害が発生した場合は、本校職員の指示・誘導の下、速やかに避難してください。
- ※ 今年度の研究授業の様子をFacebookでも公開しています。こちらからご覧ください。→



坂出市公認キャラクター  
さかいであろ

#### 【お問い合わせ】

香川大学教育学部附属坂出小学校研究部

〒762-0031 香川県坂出市文京町二丁目4番2号  
TEL (0877)46-2692 • FAX (0877)46-5218  
E-mail [sakashokenkyu@ed.kagawa-u.ac.jp](mailto:sakashokenkyu@ed.kagawa-u.ac.jp)  
URL <http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~sakasho/>